

ユーザー	： 金属切削加工工場	使用製品	： すべり止めコート・グレー
施工箇所	： ドア前・屋外コンクリート・スロープ	使用量	： 1セット未満(2kg)
被着体	： コンクリート面		
下地準備	： 二種ケレン(ワイヤーブラシ)後、アセトン脱脂洗浄 (テスト施工)		
評価	： 好評		
備考	： 雨天時や冬期／凍結時に従業員の往来時に滑り易く危険なため、テスト施工を実施。油汚れが酷かったが、人の往来だけなので “二種ケレン&脱脂洗浄” で剥離も発生せず、好評。		



[写真-1群]

**施工前**

切削油や各種油を踏んだ安全靴が往来するので、コンクリート面が酷く汚れていた。

**二種ケレン**

ワイヤーブラシとアセトンを併用し、コンクリートに染み込んだ油汚れを可能な限り除去。

**下地処理完了**



[写真-2]

**マスキング**

下地処理前では、油汚れが酷くマスキングテープの粘着性が阻害されてテープを貼ることが出来なかったが、下地処理後はテープを貼ることが可能になった。



[写真-3群]  
すべり止めコートを小分けする際には、  
主剤：硬化剤＝9：1  
の割合で秤量する。



[写真-4]  
塗工中

紙管ローラーにて塗工。



[写真-5]  
近接画像

ローラーを転がすと、すべり止めコートを引っ張ってきて、その形のまま硬化するので、凹凸面が簡単に形成できる。



[写真-6]  
塗工中

すべり止めコートをヘラで押し付けながら薄く延ばしてゆく。

左画像に見えるのは、ヘラの跡。

この後に、紙管ローラーを転がすと  
[写真-4][写真-5]のように仕上げる  
ことができる。



[写真-7]  
完了

紙管ローラーにて塗工。

塗布終了後、速やかにマスキングテープを除去する。

その後、硬化養生のため放置。

通行は16時間放置後(一晩後)になるので、その間は“通行止め、にした。

以上